

動物愛護推進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	一部内	部局名	健康福祉部	課名	医薬食食品・衛生課	課長名	辻 正宏			
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度
事業実施方法	直営													
補助率	0													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [安心を高める(地域力)] 政策 [ふるさとの暮らしと風景の維持]				関連する県の計画等		[第2次福井県動物愛護推進計画]							
[事業目的]														
人と動物が健康で明るく共生する社会の実現をめざし、動物とのふれあいを通じて命の大切さを考える場や、動物のことを正しく知ってもらうための各施設等を整備し、センターの動物愛護の機能を強化する。														
[事業内容]														
動物愛護推進事業(ソフト事業)														
① 幼稚園や小学校等に出向いて愛護教室を実施し、命の大切さを伝える ② 「看板犬」とのふれあいにより福祉施設等の入所者に「安らぎ」を届ける ③ 収容犬猫とのふれあいや飼養体験から「命を守る責任」について啓発 ④ SNS等の活用により譲渡対象動物について情報発信														
動物愛護関連施設整備事業(ハード事業)														
① 「動物愛護棟」整備 ② 屋外周辺施設整備(多目的広場、ドッグラン) ③ 「動物愛護センター(仮称)」施設案内看板設置 ④ 備品購入(猫飼育室50台)														
[受益者]						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								

動物愛護推進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	一部内	部局名	健康福祉部	課名	医薬食食品・衛生課	課長名	辻 正宏			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金			R2 年度 経過年数		
補助率	0					□ その他			□ その他			0 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	28,300	5,677	2,000	403	20,220									
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移				28,300										
2月現計予算額の推移														
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	譲渡会 (目標) 実績			(24)	(24)	(24)	不要な殺処分をしないために、収容した犬猫を譲渡に努める。 2回/月×12ヶ月=24回							
活動指標	愛護教室、ふれあい等 (目標) 実績			(36)	(36)	(36)	幼稚園や小学校等に出向いての愛護教室開催、収容動物とふれあいをすることで命の大切さを伝える。 3回/月×12ヶ月=36回							
他県の状況	子供と犬のふれあい教室 (石川県) ふれあい教室事業の実施 (富山県) など				関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 動物管理指導センター運営費、動物愛護管理委託料 (役割分担) 動物管理指導センター運営費 ・譲渡前に実施する不妊・去勢手術に必要な消耗品費を購入 動物愛護管理委託料 ・譲渡までの犬猫の世話に係る費用、譲渡犬猫の健康診断に係る費用							

浄化槽設置整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	医薬食品・衛生課	課長名	辻 正宏			
事業主体	各市町				事務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区 分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開 始 年 度	S63 年度 経過年数 33 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	補助													
補助率	市町1/3 県1/3 国1/3													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [安心を高める(地域力)] 政策 [ふるさとの暮らしと風景の維持]				関連する県の計画等		[]							
<p>[事業目的]</p> <p>令和元年度に県で取りまとめられた「福井県内の汚水処理施設整備の現状と見通し」において、令和7年度末の汚水処理人口普及率は99.3%（平成30年度末96.1%）になると見込まれている。汚水処理人口普解消に向けて、今後も浄化槽の計画的な整備を図る必要がある。</p> <p>また、し尿と生活排水を併せて処理する浄化槽を整備することにより、公共用水域の水質汚濁を防止し、県民の快適な生活環境の保全および公衆衛生の向上に寄与する。</p>														
<p>[事業内容]</p> <p>・市町が行う合併処理浄化槽設置整備事業（浄化槽設置者に対する設置費用の助成）に補助する。</p> <p>事業主体 市町（一部事務組合を含む。） 補助率 補助基準額と市町が補助した額を比較していずれか少ない額の1/3 対象浄化槽 浄化槽および20人以下かつ高度処理型の変則浄化槽（ただし、国の交付金を受けたものに限る。） 補助基数 287基 補助金の交付 浄化槽の設置に要する経費のうち社会的便益に相当する分（4割）に対して補助する。 また、単独浄化槽から合併浄化槽への転換に係る単独浄化槽の撤去費および宅内配管工事費に対して補助する。</p>														
[受益者] ・浄化槽整備区域内の汚水処理未普及地域に住む県民						[想定される受益者数] 1887人								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		市町も県と合わせて1/3補助する。						
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								
補助浄化槽基数 (H30当初) 374基 (H30実績) 284基						市町要望のとおり								

浄化槽設置整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	医薬食品・衛生課	課長名	辻 正宏					
事業主体	各市町				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	□ 実行予算		事業 開始 年度	S63 年度 経過年数 33 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度		
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			■ 補助金						□ その他	
補助率	市町1/3 県1/3 国1/3															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等										
予算額	32,378				32,378											
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点											
当初予算額の推移		43,800	47,200	32,378												
2月現計予算額の推移		45,344														
決算額の推移		42,299														
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・ H25→消費税増税前の駆け込みによる設置基数の増加。 ・ H26→消費税増税の反動による設置基数の減少。 ・ H27→新築物件等の減少。 ・ H28→人槽規模の大きい浄化槽の設置が多かったため。 ・ H29→新築物件等の減少。 ・ H30→消費税増税前の駆け込みによる設置基数の増加。 															
[成果指標等の推移]																
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	汚水処理人口普及率 (目標)	(96.2%)					汚水処理人口普及率=汚水処理人口/行政人口 (H29→95.7%、H30→96.1%) 汚水処理人口は下水道や集落排水なども含むため、浄化槽のみの成果は判断し難い。									
	実績	96.1%														
活動指標	補助金合併浄化槽基数 (目標)	(374)	(360)	(287)			毎年、市町からの要望を受けて補助設置基数を積算している。									
	実績	284														
他県の状況	石川県→未実施 富山県→実施 愛知県→実施 三重県→実施 静岡県→実施					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)								

生活基盤施設耐震化等補助事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	医薬食品・衛生課	課長名	辻 正宏
事業主体	福井市、大野市、鯖江市、池田町				事務区分	自治事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度	平成28年度	事業終了予定年度 (見直し年度)
事業実施方法	補助							<input checked="" type="checkbox"/> 補助金	経過年数	4年	
補助率	県1/2、1/3、1/4							<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> その他		
福井県長期ビジョンにおける位置付け	分野 [安心を高める(地域力)] 政策 [防災先進県ふくいの実現]				関連する県の計画等		[]				
[事業目的]											
生活に密接に関係する水道施設の耐震化を推進するための施設整備に必要な経費について補助を行い、水道施設の耐震化の取組や老朽化対策の取組を支援します。											
[事業内容]											
○水道施設の耐震化を推進するための施設整備に必要な経費について補助を行い、水道施設の耐震化の取組や老朽化対策の取組を支援する。 ①補助対象者 福井市、大野市、越前市、池田町 ②補助内容 水道施設の耐震化、老朽化対策に関する事業費の一部を助成 福井市(89,000千円)、大野市(30,000千円)、鯖江市(50,000千円)、池田町(34,246千円) ③補助率 県1/2、1/3、1/4											
[受益者] 福井市、大野市、鯖江市、池田町						[想定される受益者数] 333,388人(補助対象事業体の現在給水人口(H30年度末))					
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		水道事業体(福井市、大野市、鯖江市、池田町)に対して、生活に密接に関係する水道施設の耐震化を推進するための施設整備に必要な経費について補助を行い、水道施設の耐震化の取組や老朽化対策の取組を支援する。			
[事業の評価]											
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点					
福井市 水道管路耐震化等推進事業(老朽管更新事業) 水道管路耐震化等推進事業(水道管路緊急改善事業) 大野市 緊急時給水拠点確保等事業(重要給水施設配水管) 水道管路耐震化等推進事業(老朽管更新事業) 越前市 水道管路耐震化等推進事業(老朽管更新事業) 鯖江市 緊急時給水拠点確保等事業(重要給水施設配水管) 池田町 生活基盤近代化事業(基幹改良)						水道事業体の事業内容に応じて変更する。					

生活基盤施設耐震化等補助事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	医薬食品・衛生課	課長名	辻 正宏			
事業主体	福井市、大野市、鯖江市、池田町				事務 区分	<input type="checkbox"/> 自治事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	平成28 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	令和10 年度		
事業実施方法	補助												<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> その他
補助率	県1/2、1/3、1/4													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	203,246	203,246			0	生活基盤施設耐震化等交付金								
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		155,125	157,608	203,246	水道事業体の要望額に応じて増減する。									
2月現計予算額の推移		156,125	147,266											
決算額の推移		156,125	147,266											
前年度までの 主な増減理由	水道事業体の要望額に応じて増減する。													
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	基幹管路の耐震適合率 (上水道の県平均) (%)	(目標) 実績 37.1					水道施設の耐震化、老朽化対策の取組を支援し、給水の安定を図る。(水道事業体の水道施設の耐震化等に対する補助であるため。)							
活動指標	補助事業数	(目標) 実績 6	5	4										
他県の状況	東海北陸ブロック全ての県で実施している。					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

地域連携薬局認定推進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	医薬食品・衛生課	課長名	辻 正宏	
事業主体		医薬食品・衛生課			事務 区 分	■ 自治事務	事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	令和2 年度 経過年数 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	4 年度
事業実施方法	国庫委託											
補助率	国10/10											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [安心を高める(地域力)] 政策 [いつでもどこでも安心の医療・福祉]				関連する県の計画等		[医療計画、医療費適正化計画]					
[事業目的]												
薬局薬剤師を活用、認知症や寝たきりを予防し、健康で長生きできる健康づくりのための事業を実施し、県民の医療・介護の需要抑制を図る												
[事業内容]												
一般社団法人福井県薬剤師会に一部委託 (1) 地域連携を担う薬剤師育成事業 ・医薬品医療機器等法の改正の趣旨を正しく理解し、地域連携薬局として在宅医療に貢献できる薬剤師のための研修会の開催 法改正に関する説明会、地域連携研修会、地域連携薬局認定を目指すための研修会の開催(各1回) (2) 薬剤師とケアマネージャーの意見交換会の実施 ・薬剤師がスムーズに在宅に参入するため、薬剤師とケアマネージャーの相互理解を深める意見交換会の開催 (福井地区:2回、坂井地区、奥越地区、丹南地区、二州地区、若狭地区:各1回) (3) かかりつけ薬剤師・薬局普及事業 ・「くすりと健康フェア」においてかかりつけ薬剤師・薬局の紹介を行うとともに、就職支援コーナー等を設置し、認定薬局に必要とされる薬剤師の確保を行う(年1回) (4) 成果事例の収集 ・多職種との連携により薬剤師が在宅に参入できた事例の収集・分析 ・全県での事例の情報共有を図り、取組みを浸透させる (4) 事業の評価 事例集の作成配布 年度末に協議会を開催し(医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、栄養士会、ケアマネージャー、消費者代表)実績報告(1回)												
[受益者] 県民						[想定される受益者数] 78万人						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績) かかりつけ薬剤師・薬局の普及・推進(福井県薬剤師会委託) ・健康サポート薬局届出支援 ・薬局におけるウォーキングモニターを活用した健康相談会の実施等 ・腎機能検査値を活用した病院薬剤師と薬局薬剤師の連携による薬剤適正量 処方監査および疑義照会の実施				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

地域連携薬局認定推進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	医薬食品・衛生課	課長名	辻 正宏	
事業主体	医薬食品・衛生課				事務 区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	令和2 年度 経過年数 0 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	4 年度
事業実施方法	国庫委託					□ 法定受託事務						
補助率	国10/10											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	3,151	3,151			0	認定薬局等整備事業						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移				3,151								
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	健康サポート薬局 (目標)			(5)								
	実績											
活動指標	研修会の受講人数 (目標)			(700)			1回70名×開催回数 (H30:6回、H31:9回、R2:10回)					
	実績											
他県の状況	平成31年度地域における薬剤師・薬局の機能強化及び調査・検討事業の採択 43道府県 (秋田県、東京都、岐阜県、鳥取県を除く)					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				

薬剤師確保対策事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	医薬食品・衛生課	課長名	辻 正宏	
事業主体		医薬食品・衛生課			事務 区 分	■ 自治事務	事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	平成26 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	4 年度
事業実施方法	地域医療介護総合確保基金											
補助率												
福井県長期ビジョン における位置付け		分野 [安心を高める(地域力)] 政策 [いつでもどこでも安心の医療・福祉]			関連する県の計画等		[医療計画、医療費適正化計画]					
[事業目的]												
県内の薬局・医療施設に勤務する薬剤師の確保を図る。												
[事業内容]												
[(一社)福井県薬剤師会に委託] (1) 薬剤師の県内就職促進 1,344千円 ・ 大学訪問(学生に福井県への就職PR) ・ 高校生セミナーの開催 ・ 薬剤師のお仕事見学会(会員薬局、病院、卸売販売見学 6回) ・ 中高生向けの薬剤師職紹介パンフレットの作成、配布 ・ 中学生向け職業体験実施												
[受益者] 県民						[想定される受益者数] 78万人						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
・ 高校生セミナーの開催(8/12 高校生等約100名 10大学参加) ・ 薬学生向け県内就職紹介チラシの作成 ・ 中高生向けの薬剤師職紹介パンフレットの作成、配布 ・ 薬局見学会の開催(10回、66人参加) ・ 資質向上研修会の開催												

薬剤師確保対策事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	医薬食品・衛生課	課長名	辻 正宏		
事業主体	医薬食品・衛生課					事務 区 分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	平成26 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	4 年度
事業実施方法	地域医療介護総合確保基金												
補助率	0												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	1,344			1,344	0	地域医療介護総合確保基金事業							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		2,146	1,700	1,344									
2月現計予算額の推移		2,146	1,700										
決算額の推移		0	0										
前年度までの 主な増減理由	前年度実施していた「くすりと健康フェア」開催に関する事業を令和2年度新規事業である地域連携薬局認定推進事業に振り替えたため												
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	薬局・医療機関従事薬剤師数 (目標)	(1,165)		(1,187)									
	実績	1,178											
活動指標	訪問・セミナー参加大学 (目標)	(10)	(10)										
	実績	7	6										
他県の状況	石川県：実施なし 富山県：就職説明会(病院薬剤師会に補助 地域医療介護総合確保基金) 中高生対象にお仕事体験、中高生とその保護者向け説明会 和歌山県：復職支援事業(県薬剤師会補助 地域医療介護総合確保基金) 滋賀県：人材確保事業(新卒者向け)、女性薬剤師の働きやすい環境整備事業(復職支援)(地域医療介護総合確保基金)					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 U・Iターン奨学金返還支援事業 (役割分担) 薬剤師の県内就業促進					